

イ 北郷親栄第一町内会【白石区】 取組年度▶ H29 H30 R1

| 地理・地形 | 対象災害種 | 災害脆弱性 | 地区の範囲 | 協議主体 | 取組のテーマ |
|-------|-------|--------|-------|------|--------|
| 平野部 | 地震・水害 | 高齢化・河川 | 単位町内会 | 町内会 | 活動の見直し |

自主的な防災活動の意識向上による減災と要配慮者支援活動の推進

町内会地域住民の自主的な防災活動の意識向上を図り、地震・風水害・火災など災害が発生した時の被害を最小限にとどめること（減災）を目的とし、特に災害時要配慮者支援活動に関する組織を整備する。

(1) 地区の概要

市内でいち早く簡易型災害図上訓練「DIG」を実施するとともに高齢者へのサポートである「防災サポート隊」を平成18年に結成するなど、市内の町内会の中でも先駆的な取組を行ってきた地区。望月寒川で町内会が東西に分けられている。

(2) 災害リスクと課題

予想されている最大震度は震度6弱から6強であり、浸水想定は50cm以上1m未満。平成18年から「自主防災会規約」や「防災サポート隊」を作成し先駆的な取り組みを行ってきたが、近年は活動が停滞している。

(3) 取組の概要

各世帯に積極的に備蓄品などを用意してもらえよう一般的な備蓄品・非常持出品からもう一步踏み込んで検討し、町内会として推奨する品目を「プラスワン」として位置づけた。平成17年度に作成した防災マップが存在したが、住民の転出入や町内会境界の変更などがあったため、内容を確認し、新たに防災マップを作成した。



学校見学



防災マップの作成



🏠 (4) 取組プロセス

| 日時 | 回数等 | 講師等 | 内容 |
|--------|-----------------|-------------------------------------|---|
| H29.4 | H29 第1回WS | 危機管理対策室 | 演題：地区防災計画の概要 WS：個人または地域として「平時」「災害時」にできること |
| H29.6 | H29 第2回WS | 危機管理対策室 | WS：備蓄品と非常持出品 企画：菊水小学校の見学 |
| H29.7 | H29 第3回WS | 危機管理対策室 | 演題：大雨・地震発生時の被害予測 WS：備蓄品と非常持出品の「プラスワン」 |
| H29.9 | H29 第4回WS | 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏 | 演題：地区防災計画のマインド！～平時も災害時も安全・安心な地域を目指して～ WS：わが家の防災スタートブック |
| H29.11 | 理事会 | 危機管理対策室 | WS：地区防災計画(案)の確認と防災マップの見直し |
| H30.3 | 地区防災計画策定 | | |
| H30.7 | H30 第1回WS | 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏 | 演題：避難を考える WS：水害時の1日前プロジェクト |
| H30.10 | H30 第2回WS | 危機管理対策室 | WS：北海道胆振東部地震を振り返る |
| H30.12 | H30 第3回WS | 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏 | 演題：安否確認と避難所を考える WS：安否確認をする人々配慮者 |
| R1.10 | R1 第1回WS | 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授 鍵屋 一 氏 | 演題：自らの避難ルールと安否確認の仕組みを考える WS：町内会が浸水時に、要配慮者、地域住民、家族、自分を守るために何をすべきか |

🏠 (5) 会長からのコメント

「地区防災計画の振り返り」

ワークショップの開催、防災マップの再作成のため、まち歩きや要配慮者の支援方法の再構築のため65歳以上の単身者数の確認等の活動を実施。この活動を基に様々な防災支援活動の取組を継続したいと思う。



田畑 隆二 会長

🏠 (6) 有識者からのアドバイス・助言など

- ・昔から組織づくりを行っている熱心な地域である。
- ・計画を作成した後も取組を継続させるためにどうしたらよいか、を考えながら取り組んでほしい。
- ・地域のリスクを知れば知るほどやらなければならないと思うようになるため、情報を入手（共有）することが大切である。（跡見学園女子大 鍵屋教授）

🏠 (7) 地区防災計画の概要

✎ 計画の項目

- ・ 計画の対象地区（範囲）
- ・ 基本的な考え方
- ・ 地区の特性
- ・ 防災活動の内容
- ・ 今後の活動

①地区の特性

3 地区の特性

(1) 地震
震れ幅中で高層7の地震が発生した場合の想定震度
震度6弱～6強

菊水小学校

震度6弱

震度6強

50m 階層

10m以上15m未満

1m以上2m未満

震害想定

震害想定

②防災マップ

(4) 防災マップ

指定避難所 (菊水小学校)

コンビニエンスストア

消火栓

病院

防災資機材保管庫

給水ポイント (防災給水用)

危険箇所

③組織図（班編成と役割）

4 防災活動の内容

(1) 班編成と役割

| 町内会組織 | | 災害時の役割 | |
|--------|------|---------|-------------------|
| 会長 | 本部長 | 本部長 | 応急対策活動などの指揮調整 |
| 副会長 | 副本部長 | 副本部長 | 本部長の補佐 |
| 総務会計部長 | 統括部長 | 統括部長 | 各種情報の集約 |
| 防火防災部長 | 防災部長 | 防災部長 | 活動班との調整、防災機関への連絡 |
| 総務会計班 | 活動班 | 情報連絡班 | 被害状況の把握、安否確認 |
| 広報班 | | 消火班 | 出火防止の呼びかけ、初期消火 |
| 厚生班 | | 救出救護班 | 人命救助、応急手当 |
| 環境班 | | 避難誘導班 | 避難経路の安全確認、避難誘導 |
| 交通防犯班 | 女性班 | 給食給水班 | 救援物資の配布、水の確保、炊き出し |
| 福祉班 | 福祉班 | 要配慮者支援班 | 要配慮者の避難誘導 |

④備蓄品・非常持出品「プラスワン」



計画の説明

①地区の特性

北郷親栄第一町内会における地震と水害のハザードマップ。このマップでこの地域における災害リスクを確認。

②防災マップ

指定避難所、コンビニエンスストア、消火栓、病院、防災資機材保管場所、給水ポイント、危険箇所を落とし込んだマップ。また、一目でわかるよう備蓄品・非常持出品も記載した。

③組織図（班編成と役割）

既存の町内会組織をもとに、災害発生時における役割分担表を作成した。

④備蓄品・非常持出品「プラスワン」

災害別に分類するだけでなく、北郷親栄第一町内会として推奨するものを「プラスワン」として明記した。